

A 案

[カラー]



[モノトーン]



[コンセプト]

計算科学研究センター(R-CCS)ロゴとの親和性に重点を

計算科学研究センター(R-CCS)ロゴは、「3つの四角形がスーパーコンピュータ筐体を表し、2つの円は計算科学と計算機科学を表し、専門性を高めながら交流を通じて新しいブレイクスルーを生み出す研究組織を表現している。」とのことですので、そのロゴとの親和性を重視し、「高性能ビッグデータ研究チーム」らしさを表現しました。具体的には3つの四角形はR-CCS同様スーパーコンピュータ筐体を表し、真ん中の横断する線と光の図形は、「高性能ビッグデータ研究チーム」の研究内容であるスーパーコンピュータの高速化の研究を表しています。

B 案

[カラー]



High Performance Big Data Research Team

HPBD

[モノトーン]



High Performance Big Data Research Team

HPBD

[コンセプト]

大規模AIのイメージで高速化・スケール化を表現

高性能ビッグデータ研究チームの研究による高速化・スケール化にともないビッグデータの処理はさらに複数同時に行われる。

その様子を幾何学模様の図形でロゴ化。

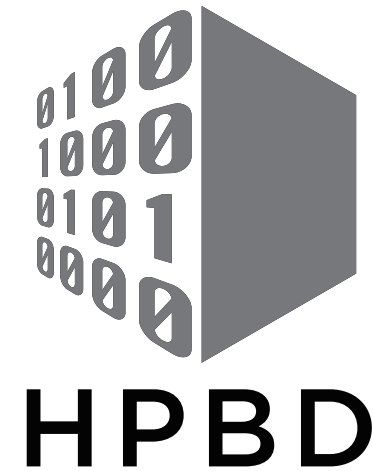
中心から順に丸は「理化学研究所」のロゴを、四角は「計算科学研究センター」のロゴの形状を意識しており、外側の六角形は「高性能ビッグデータ研究チーム」を表す図形として使用しています。

C 案

[カラー]



[モノトーン]



[コンセプト]

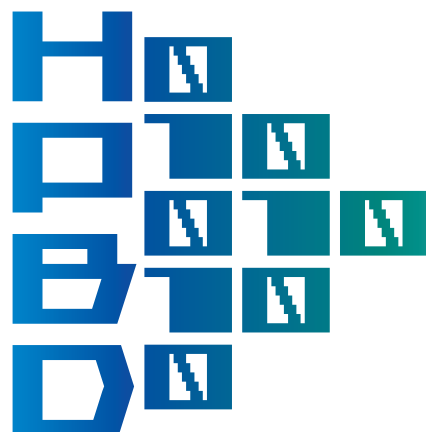
スーパーコンピューターモチーフで研究内容をわかりやすく簡潔に訴求

ビッグデータのソフトウェア開発に関する研究を行っているHPBDのイメージをもとに、バイナリ数字を用いてスーパーコンピューターを表現。

研究チームの主要目的であるビッグデータのスケール化・高速化をスーパーコンピューターというわかりやすいモチーフで簡潔に表します。

D 案

[カラー]



[モノトーン]



[コンセプト]

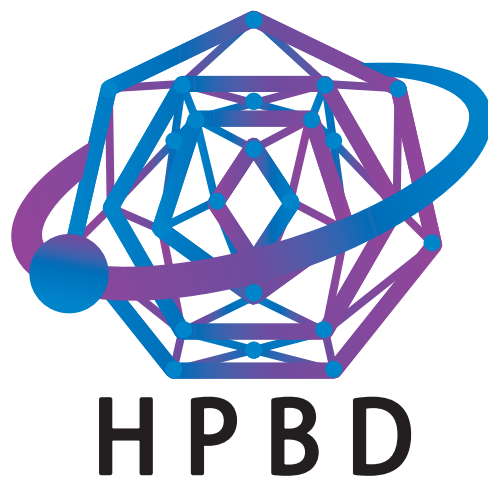
大規模ビッグデータ処理を図案化

『機械学習、深層学習および大規模ビッグデータ処理(AI技術)』におけるビッグデータの集積・高速化・スケール化を集まるバイナリの図形で表現しました。

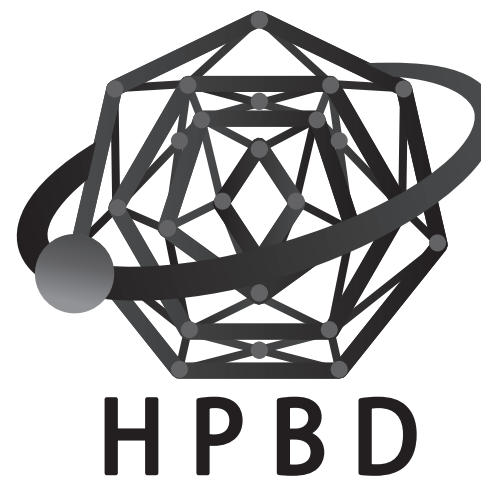
右に向けて矢印のように「▶」の形になっているのは、未来に向けてこの分野において成果が出ることを表現しています。

E 案

[カラー]



[モノトーン]



[コンセプト]

大規模AIのイメージで高速化・スケール化を表現

高性能ビッグデータ研究チームの研究による高速化・スケール化にともない
ビッグデータの処理はさらに複数同時に行われる。

その様子を幾何学模様の図形でロゴ化。

F 案

[カラー]



[モノトーン]



[コンセプト]

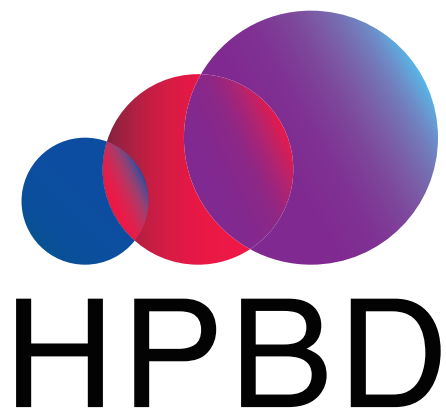
研究分野における成果・性能の向上を表現

高性能ビッグデータ研究チームの目的として「京」・「富岳」をベースに『機械学習、深層学習および大規模ビッグデータ処理(AI技術)』の高速化・スケール化を行うにあたり、その性能を向上させ、成果を積み上げる行為を右に向かい向上していくグラフのような図形で表現しました。

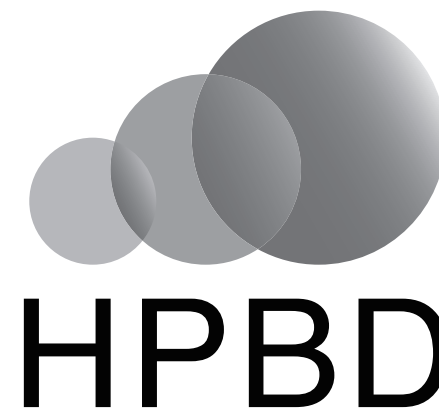
図形はグラフを表すとともに富岳の名前にちなみ山を表現しています。

G 案

[カラー]



[モノトーン]



[コンセプト]

各機関との関係性を表現

3つの円はそれぞれ、青は「理化学研究所」、赤は「計算科学研究センター」、紫は「高性能ビッグデータ研究チーム」を表しており、重なり合ったその形は各機関が連携・協力し合いながら研究分野において結果をだしていくことを表しています。

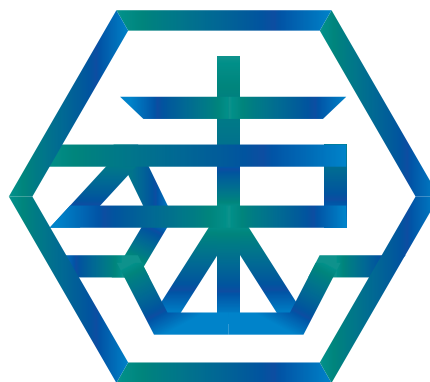
H 案

[カラー]



HPBD

[日本語チーム名]



高性能ビッグデータ
研究チーム

[モノトーン]



HPBD

[コンセプト]

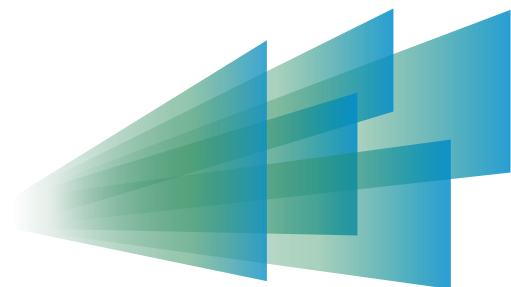
「速」さを表現

漢字の「速」という文字を記号化し、チーム目的の「高速化」を端的に表現。

シンプルなコンセプトだからこそ、強くコンセプトとなり得、チーム内外で共通意識を持ちやすいロゴを目指しました。

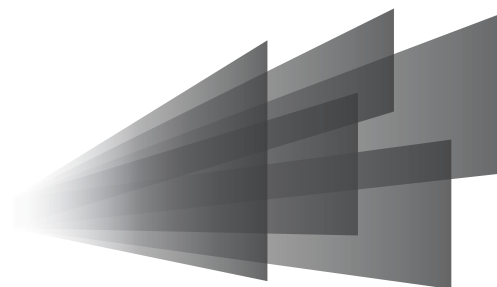
1 案

[カラー]



HPBD

[モノトーン]



HPBD

[コンセプト]

最速で広がる、未来の可能性。

処理速度のスピード感を抽象的に表現しました。

チームの研究課題である、ビッグデータ処理のI/O性能の向上によって、
様々な可能性が未来へ向かって広がっていることを意識してデザインしました。

J 案

[カラー]



[モノトーン]



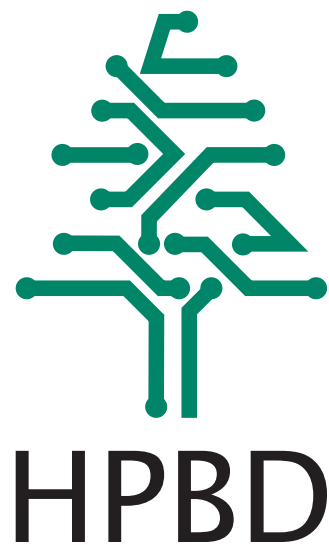
[コンセプト]

データ高速化

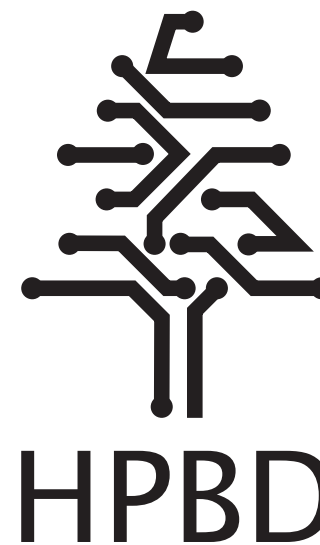
HPBDが行っている研究開発、大規模ビッグデータ処理の高速化では、「データの速さ」をコンセプトに、BIG DATAのBとDを速く移動するイメージで、HPBDの活動を表現する。

K 案

[カラー]



[モノトーン]



[コンセプト]

成長は続き、未来へ伸びる。

電子回路を用いて、木を表現しました。

高性能ビッグデータ処理基盤の確立という未来にむけて、成長し続けるチームを表しています。

L 案

[カラー]



[モノトーン]



[コンセプト]

荒波を超え、新たな可能性を。

かつてコロンブスが新大陸を発見したように、あらゆる困難な課題をスーパーコンピュータという先進的な手法で乗り越えていく様を船で表現しました。

帆はBとD(ビッグデータ)を表しており、ビッグデータを用いて未来へ推進していく様子をイメージしました。

M 案

[カラー]



High Performance Big Data Research Team

[モノトーン]



High Performance Big Data Research Team

[コンセプト]

機械学習、深層学習および大規模ビッグデータの高速化を表現

機械学習、深層学習および大規模ビッグデータの高速化を動きを感じさせるロゴで表現。